

遠赤外線電気ヒーター [ヒートストリップ]

HEATSTRIP™ 

ELECTRIC RADIANT HEATERS

取扱説明書・設置工事説明書

このたびは、「HEATSTRIP」遠赤外線電気ヒーターをお買い上げいただきありがとうございます。
ます。

この取扱説明書・設置工事説明書には、設置および使用上の重要な情報が書かれています。設置およびご使用前に、この取扱説明書・設置工事説明書をよく読み、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



日常的に使用されるお客様に
お読みいただきたい項目



設置工事業者様に
お読みいただきたい項目



目次

安全のために	2
各部の名称	7
仕様	8
設置する	11
日常の点検・お手入れ	18
故障かな?とおもったら	19

安全のために



安全に正しくお使いいただくために、必ずお読みください。

- ここに記載した注意事項と記号は、お客様や他の方々への危害や損害を未然に防止するものです。必ず守ってご使用ください。
- この取扱説明書・設置工事説明書では、次のように定義と表示をしています。警告表示は、安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止のための重要な事柄が記載されていますので、必ずよく理解してから本機を設置・使用してください。
- 本書の内容（仕様・デザイン等）は、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

記号について



△で示した記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容が記載されています。



⊘で示した記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容が記載されています。



●で示した記号は、行為を強制、指示する内容を告げるものです。具体的な指示内容が記載されています。

設置上のご注意

⚠ 警告



取り付けは、販売店または専門業者に依頼する

設置工事に不備があると感電・火災などの原因となります。



電気配線工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規則等に従って、必ず「法的有資格者」が行う

感電・火災の原因となります。



設置工事は、設置工事説明書に従って確実にを行う

設置工事に不備があると感電・火災などの原因となります。



ON/OFF スイッチを取り付ける

ON/OFF スイッチは備え付けられていないので、取り付けてください。



照明器具などの下では使用しない

照明器具などの破損・故障・火災の原因となります。



コンセントの下や前に取り付けない

火災の原因となります。



延長コードは、所定の電線を使い確実に接続する

ショート・発煙・発火の原因となります。



差込プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。



分解・修理・改造は絶対にしない

感電・ショート・発煙・発火・火災・怪我の原因となります。



アース工事、電気配線工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規則等に従って「法的有資格者」によるD種設置工事を行う

漏電時に感電のおそれがあります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてから使う

感電・ショート・発煙・発火の原因となります。



壊れやすいもの、傷つきやすいものには、取り付けない

破損の原因となります。



電圧 (V) があるか確認する

事故の原因となります。



床から 2100 mm 以上離して取り付ける

火傷・怪我の危険があります。

その他の設置についてのご注意

- 電気工事は、電気工事士の資格（免許）を持った認定工事店で行ってください。
- 工事の依頼の際は、この取扱説明書・設置工事説明書を電気工事業者にお渡しください。
- 電源コンセントの位置・容量を確認してください。
- 機器は、必ず D 種接地（アース）工事をしてください。
コンセントの接地線のアース抵抗値は、100 Ω以下にしてください。
- アース線は、ガス管、水道管、避雷針などに接続しないでください。
- 各製品仕様に適合した電源工事をしてください。
- 設置場所の強度を確認してください。
- 本体や付属品を取り扱う際は、必ず保護手袋を着用してください。
- 屋外設置の際は、雨が直接当たらない場所に設置してください。

安全上のご注意

警告



機器の上や周囲には、可燃性のものを置かない

火災の原因となります。



清掃やメンテナンスは、必ず電源スイッチを切ってから行う

感電・怪我・火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電・怪我の原因となります。



スイッチは、湿気の多い場所に設置しない

火災・感電の原因となります。



電源コードや家具・可燃性のものなどをヒーター表面に直接あてない

火災の原因となります。



可燃性のガス、ガソリン、スプレーなど、引火のおそれのあるものを近くで使用しない

引火・爆発のおそれがあります。



電源コードやプラグを傷つけない

電源コードやプラグを傷つけると、火災、感電の原因となります。

- 加工したり、傷つけたりしない。
- 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
- 重いものを乗せたり、束ねたりしない。



電源プラグが濡れたり、湿ったりした状態で差し込まない

火災・感電の原因となります。



傷んだ電源コードや差し込みプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。



温室・浴室など高温・多湿・水がかかる場所では使用しない

感電・漏電・火災の原因となります。



機器を覆ってしまうような補助具は使用しない

加熱による焼損、または火災の危険があります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショート・火災の原因となります。



使用中や使用直後は、高温部に触れない

余熱により火傷することがあります。



異常に強い雨や風のときは、使用しない

感電・ショート・火災の原因となります。



雨が降ってきた場合は、直ちに使用をやめる

使用中は本体が非常に熱くなっているため、水がはねて火傷の原因となります。



暖房以外の用途では使用しない

機器の損傷・火災の原因となります。



使用中に地震・火災などの緊急事態が発生した場合は、元電源を切る（遮断する）

注意



機器本体によじ登ったり、ぶら下がったりしない

怪我の原因となります。
特に子どものいたずらには注意してください。



製品の異常（異臭・異音・コードの発熱など）に気付いたときは、電源スイッチを切る

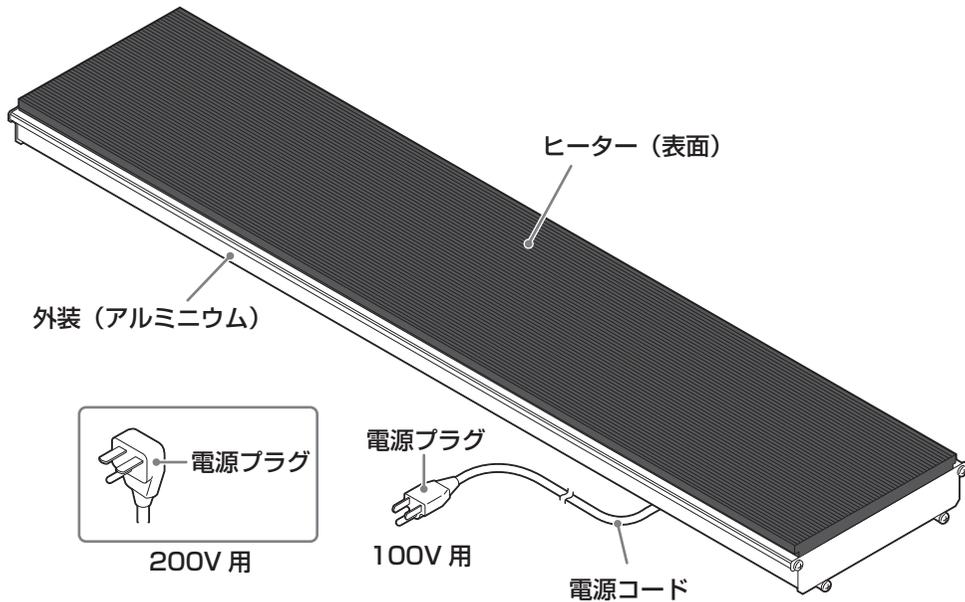
使用を停止し、販売店に連絡してください。

各部の名称



本製品の各部の名称、付属品について説明します。

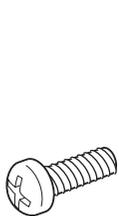
機器本体



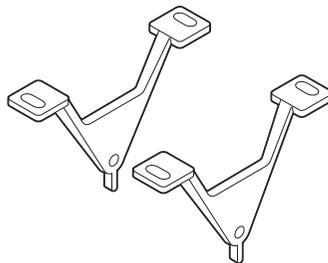
付属品

付属品に不足がないかご確認ください。

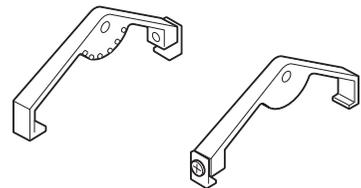
付属品



① なべビス M5 (2 個)



② 吊金具 (A: 躯体側) (2 個)



③ 吊金具 (B: 本体側) (2 個)
留め金具 (2 個)

仕様



機種名	THH1300AJP	THH1400AJP	THH1600AJP
寸法 (mm) H × W × D	924 × 165 × 48	924 × 165 × 48	1104 × 165 × 48
質量 (kg)	5.0	5.0	6.0
電源 (V)	単相 100	単相 200	単相 200
運転電流 (A)	13.0	7.0	8.0
消費電力 (KW)	1.3	1.4	1.6
1 時間あたりの電気代の目安 (円) *1	25.2	27.1	31.0
防水仕様 *2	IPX-5 (防噴流型)	IPX-5 (防噴流型)	IPX-5 (防噴流型)
その他 (金物)	吊金具付	吊金具付	吊金具付

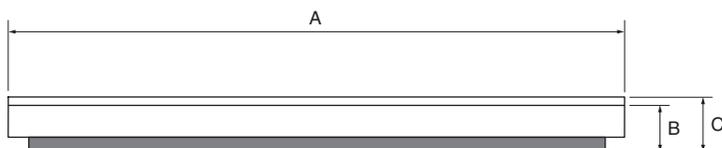
*1 電気代の目安は、1 時間あたりの電力料金単価を 19.4 円 /KWh として計算しております。

電気代はご契約内容によって異なります。詳細は各電力会社へお問い合わせください。

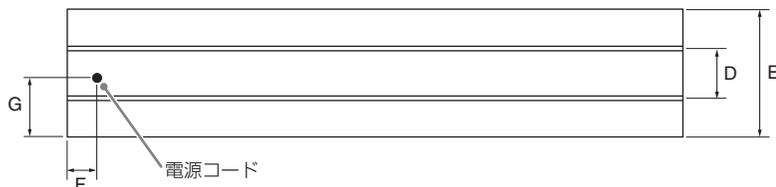
*2 IPX-5 (防噴流型) とは、IEC 国際電気標準会議 (JIS 日本工業規格と同等) にて定められた防水規格であり、多方向からの噴流水に対する防水レベルを表すものです。

寸法図

(本体側面)



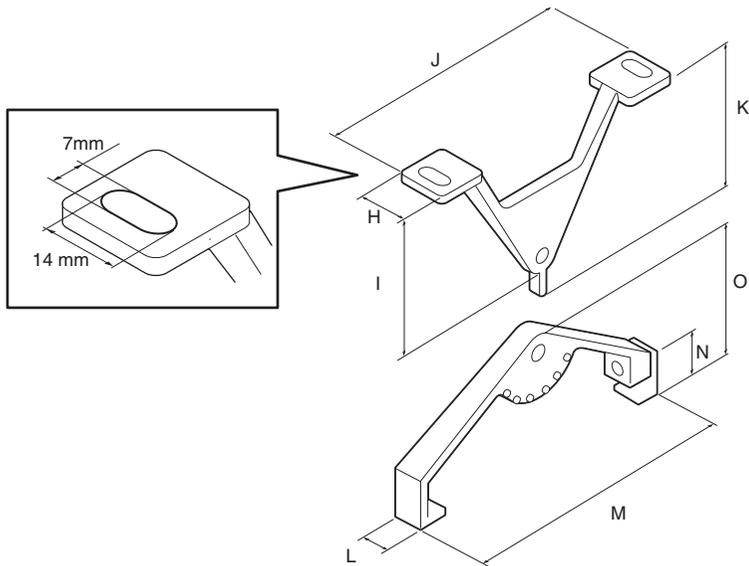
(本体上面)



機種名	A	B	C	D	E	F	G
THH1300AJP	924	41	48	96	165	58	82.5
THH1400AJP							
THH1600AJP	1104						

単位：mm

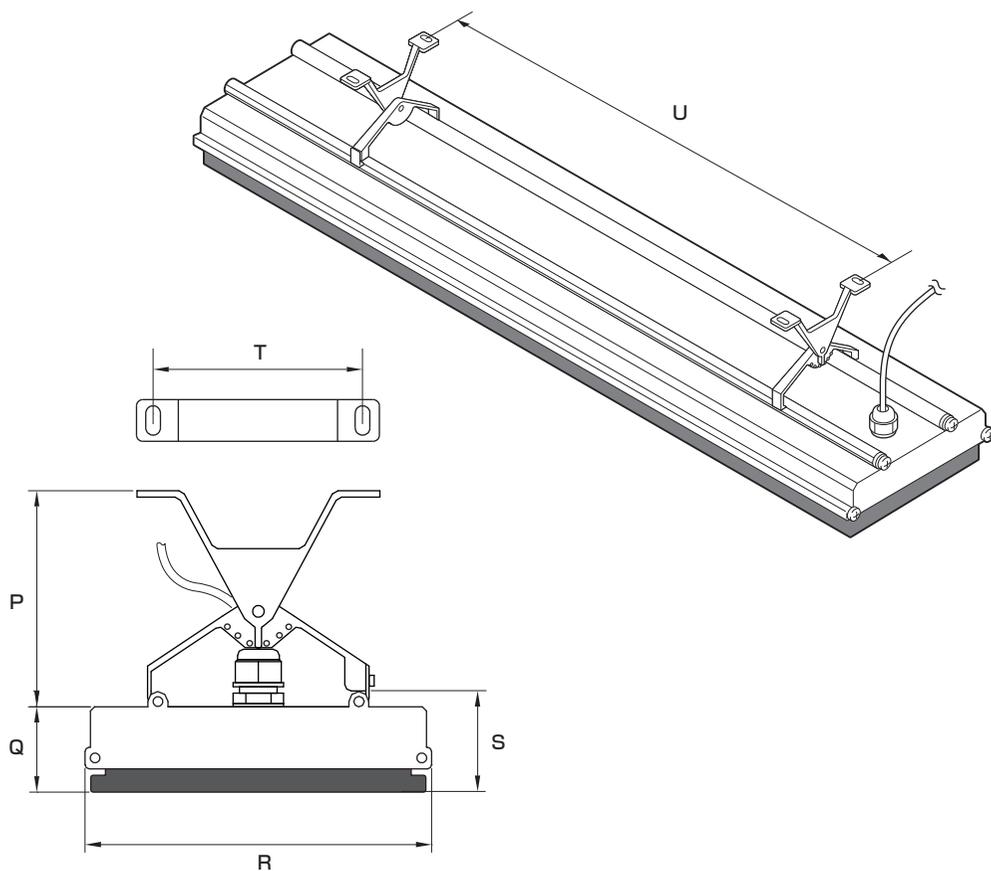
吊金具



機種名	H	I	J	K	L	M	N	O
THH1300AJP	22	68	116	76	12	112	22	48
THH1400AJP								
THH1600AJP								

単位：mm

取り付け完了後の寸法



機種名	P	Q	R	S	T	U
THH1300AJP	103	41	165	48	100	550
THH1400AJP						710
THH1600AJP						

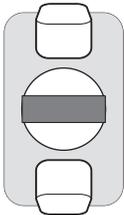
単位：mm

設置する

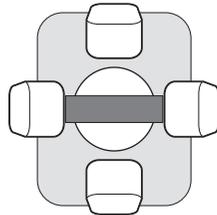


座席レイアウトと設置例

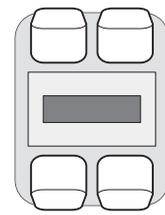
レイアウト参考例



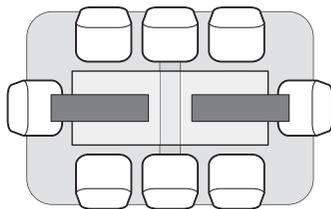
THH1300AJP/THH1400AJP



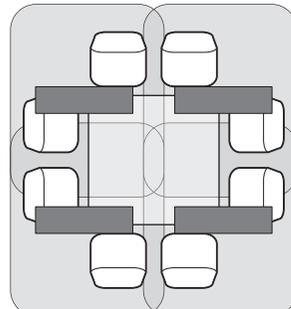
THH1600AJP



THH1600AJP

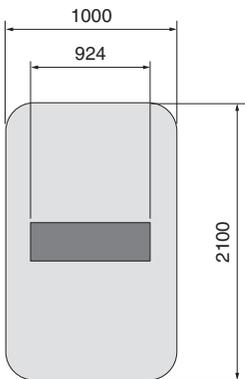


2 × THH1600AJP

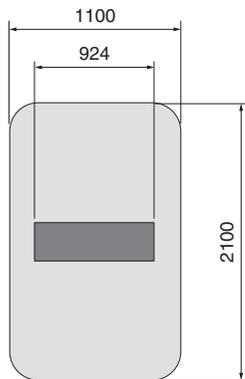


4 × THH1600AJP

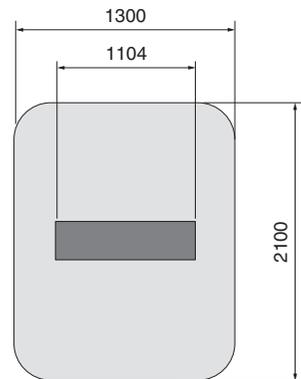
暖房範囲



THH1300AJP



THH1400AJP



THH1600AJP

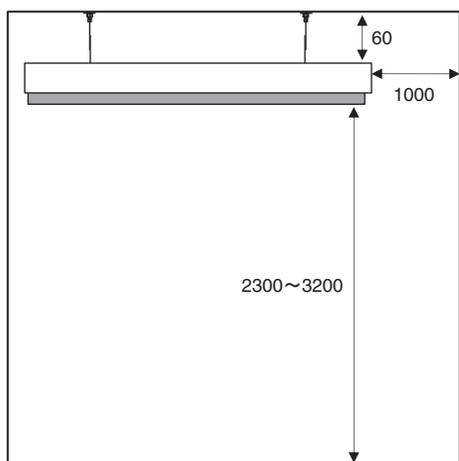
設置位置について



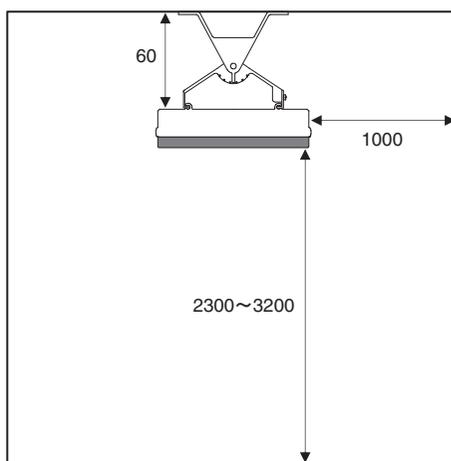
以下の位置に取り付けてください。なお、天井・壁などの材質によって、離隔距離が変わる場合があります。詳細は販売店にお問い合わせください。

- 標準設置高：2300mm～3200mm（理想の設置高さは、床から2300mm～2700mm）
- 壁から離隔距離：1000mm以上（側面付）、1000mm以上（正面付）、60mm以上（角度付）
- ヒーター後部から壁・天井：60mm以上

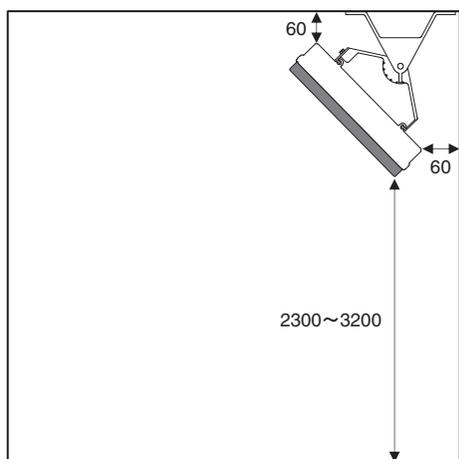
【天井取り付け】天井と平行（正面）



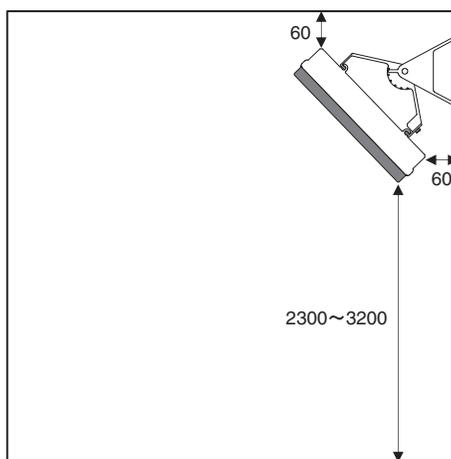
【天井取り付け】天井と平行（側面）



【天井取り付け】角度付（側面）



【壁取り付け】角度付（側面）



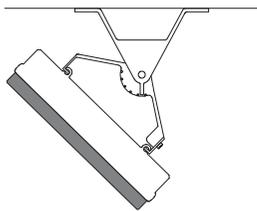
設置角度について



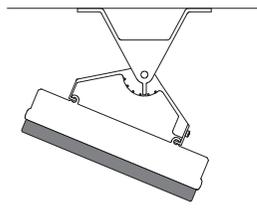
天井取り付けの場合は、水平を 0° とし、左右両方向に 45° または 22.5° の 5 方向に傾けることができます。

また、壁取り付けの場合は、下方向に 45° または 22.5° の設置角度で調節できます。

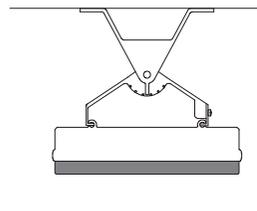
天井取り付け



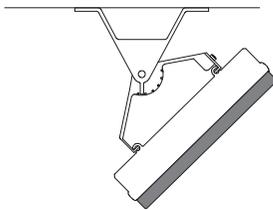
45°



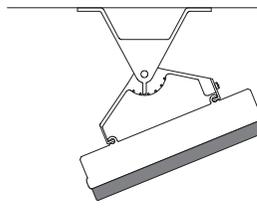
22.5°



0°

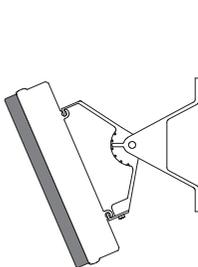


45°

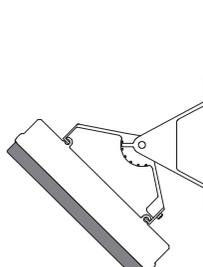


22.5°

壁取り付け

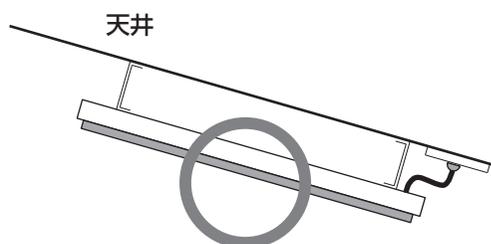
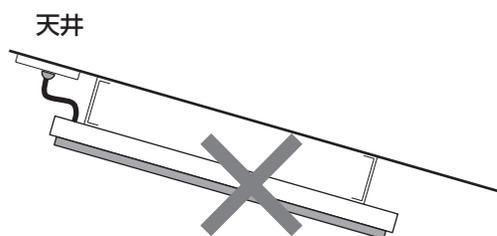
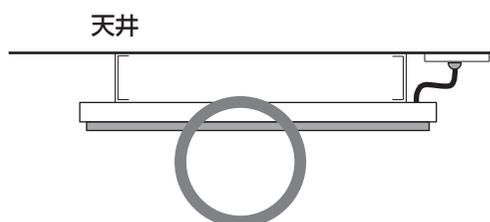
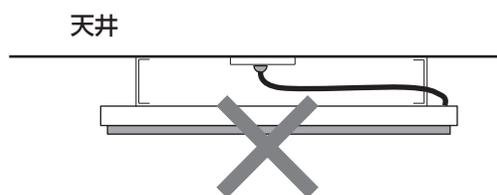


22.5°



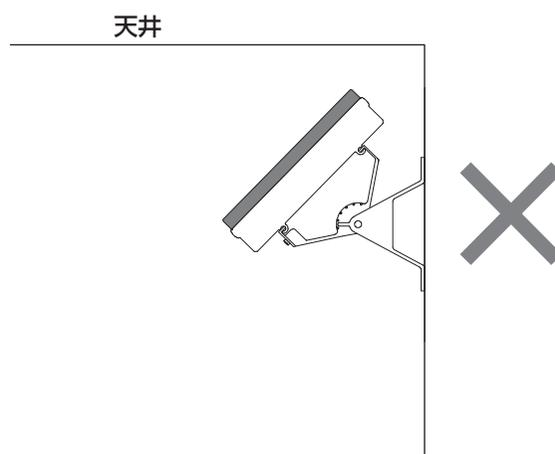
45°

設置についてのご注意



⚠ 警告

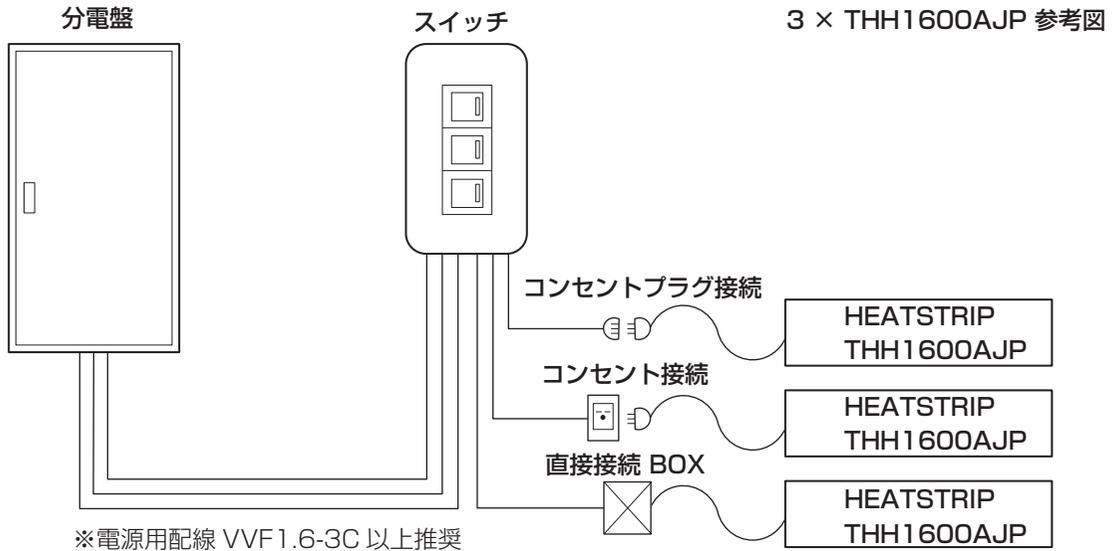
コンセントの下や前には設置をしないでください。火災の原因となります。



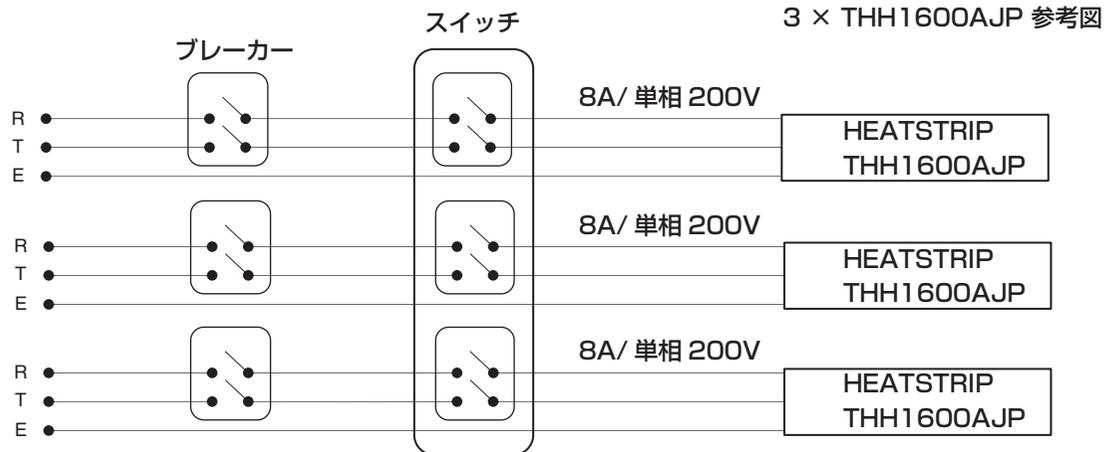
⚠ 警告

天井面を向く角度に調整して設置しないでください。火災の原因となります。

電源配線系統図



電源配線詳細図



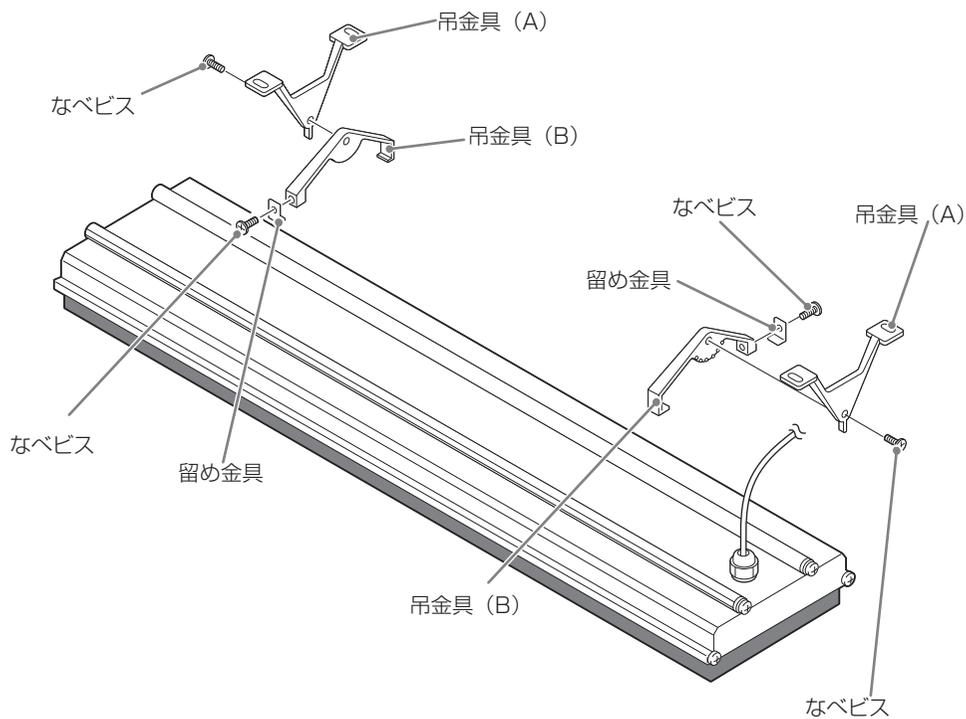
⚠ 警告

- 感電防止のため、アースは必ず接地（D種接地工事）させてください。接地させないと、感電および故障の原因になります。
- 1次側電源ケーブルサイズなどは、電圧降下を考慮し配線設計してください。ケーブルサイズが不適格な場合、HEATSTRIPの能力を十分に発揮できない可能性があるだけでなく、ケーブル焼損による火災の原因になります。
- 1 × HEATSTRIP ⇔ 電源ケーブルの接続は、付属のコンセントプラグ（電源側は現地手配）による接続または BOX を使用し、直接接続としてください。
なお、電源側コンセント取り付け、直接接続は、法的有資格者による作業が必要です。

機器を取り付ける



作業を始める際は、プラスドライバーを用意してください。



⚠ 警告

吊金具間の距離は、下記の数値以上離して取り付けてください。

- 710mm (THH1600AJP)
- 550mm (THH1300AJP および THH1400AJP)

吊金具間の距離を上記の数値未満で取り付けると、事故の原因となります。

設置工事後の点検・確認



設置工事が終了したら、機器および周辺にて、次の各項をもう一度確認してください。

- 丈夫な場所（天井・壁など）に設置されているか。
- 機器の上や周囲には、燃えやすいものがないか。
- 吊金具など装着部品が取扱説明書・設置工事説明書（本書）どおりすべて正しく取り付けられているか。
- 吊金具の取り付けなどで、ねじの締め忘れなどはないか。

試運転



正しく設置・工事されていることを確認してから、以下の項目に注意し、試運転を行ってください。

試運転

- 電源を投入し、発熱部の発熱温度が安定するか確認してください。電源投入後、発熱部の発熱温度が安定するまでに、15分ほど時間がかかります。
- 電源を投入後、機器本体（金属部）が温度上昇により熱膨張し、金属音がする場合がありますが、異常ではありません。

試運転終了後の処置

試運転終了後は、電源スイッチ・ブレーカーを切ってください。

注意

発熱部の温度が低下するまで、絶対に触れないでください。

お客様への説明

- ご使用方法などを説明してください。
- 保証および保証書について説明してください。
- この取扱説明書・設置工事説明書は、設置場所を変更される際に必要となりますので、お客様にお渡しし、保管して下さるようお願いしてください。

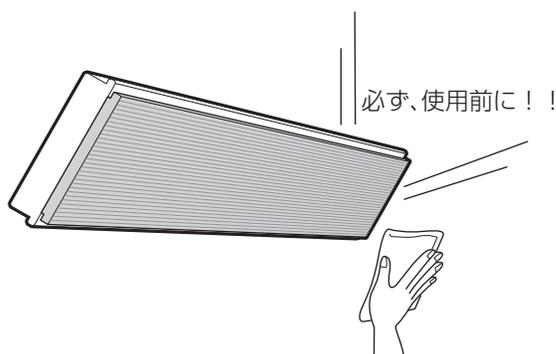
日常の点検・お手入れ



機器の性能を維持し、事故や機器の故障、劣化などによる異常の発生を未然に防止するため、日常点検および定期清掃は必ず行ってください。

点検・お手入れの際のご注意

- 日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。
- 点検・お手入れをする際は、必ずスイッチおよび元電源を切って機器が冷えてから行ってください。



- 故障または破損したと思われるものは、使用しないでください。
- 不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、お買い上げになった販売店にご相談ください。
- 機器本体は絶対に分解しないでください。
- お手入れの際には指先に十分注意してください。
- シンナー、ベンジンなど、下図のようなものは、変質・変色のおそれがありますので使用しないでください。



- ヒーター（表面）は傷がつきやすいので、丁寧にお取り扱いください。

点検の仕方

設置場所の点検については、以下を確認してください。

- 機器周辺に可燃物・障害物などがないか。
- 機器が適切な場所に設置されているか。

電源コードの点検については、以下の確認により異常が見られたら、すぐに使用をやめ、お買い上げの販売店に連絡してください。

- 電源コードに亀裂が生じていたり、破損、変形がないか。
- 電源コードに触れたり、折り曲げると電源が入ったり切れたりしないか。
- 表面が部分的に変色していたり、焦げた臭いがしないか。

各部のねじのゆるみがないか確認してください。

お手入れの仕方

- ヒーター（表面）、外装（アルミニウム）、吊金具などが汚れている場合は、少し湿った柔らかい布などで丁寧に拭き取ってください。

故障かな？とおもったら



⚠ 注意

点検、お手入れをする場合は、必ずスイッチおよび元電源を切ってから行ってください。

点検・修理などを依頼される前に、以下の表をご覧になり対処してください。

それでも正常に動作しないときや、部品の交換などを要する場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

症状	原因	対処方法
発熱しない。	電源プラグが抜けている。	電源プラグを差し込んでください。
	元電源が「入」になっていない。	元電源を「入」にしてください。
	電源の容量が不足している。	電気工事店にご相談ください。
	ヒーターが断線している。	販売店に連絡してください。
	電源コードが断線している。	
ブレーカーが作動する。	電源の容量が不足している。	電気工事店にご相談ください。
	適正配線工事がされていない。	電気工事店に連絡をし、工事をやり直してもらってください。
電源コードが熱い。	適正配線工事がされていない。	

アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

- ① 製品名・機種・製造番号
(製品裏側に右記のようなシール表示があります。)
- ② 住所・氏名・電話番号
- ③ 症状(できるだけ詳しく)
- ④ 製品購入日・訪問希望日

HEATSTRIP

形式 : THH 1600 AJP
 定格電圧 : 200V 50/60HZ
 定格消費電力 : 1600W

製造番号



屋内/屋外兼用

MADE IN AUSTRALIA



GISELE

ガーデンファニチャー専門店

PREMIUM TEAK FURNITURE



GISELE

 070-3663-4436

GISELE furniture Co.,Ltd.

Garden Omotesando 104
3-36-20 Jingumae Shibuya-ku
Tokyo 150-0001 Japan

 03-5771-0790

 03-6730-3060

 info@teakfurniture.jp



<http://www.teakfurniture.jp>